

准教授 横田 浩一 (Koichi Yokota)



研究シーズ

【国際】 【社会】 【観光・文化・芸術】

専門

文化人類学

研究キーワード

中国社会、宗教、食文化

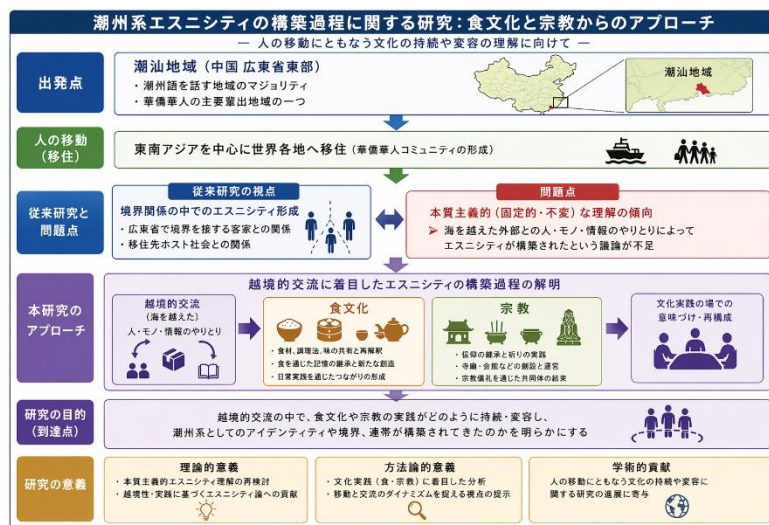
研究テーマ

世界に広がる潮州系中国人の文化とその持続や変容に関する研究

研究の概要

潮州系とは中国広東省東部の潮汕地域に居住する人々であり、主として潮州語を話す地域のマジョリティである。また、潮州系の人々は東南アジアを中心に世界各地に移住しており、いわゆる「華僑華人」の主要輩出地域の一つでもある。これまで潮州系の人々のエスニシティについては、広東省で境界を接する客家や移住先のホスト社会との関わりの中で形成されてきたことが論じられている。一方で、潮州系エスニシティの研究は、本質主義的（あたかも潮州人の性質が不変かつ固定的であるとみなす）な傾向があり、海を越えた外部との人やモノ、情報のやりとりによってエスニシティが構築されたという議論がほとんどなされていないという問題がある。そのため本研究では、主に食文化と宗教に焦点を当て、潮州系エスニシティの構築過程について分析を深めていく。

これらを通して、人の移動にともなう文化の持続や変容に関する研究を進展させていきたい。



セールスポイント

私は近年、食文化に焦点を当てて研究を行っている。特に、ある特定の料理カテゴリーや料理がどのようにして生まれ、認識され、広がっていったのかに注目している。そのため、食文化を地域の遺産や資源として利用する際の助言や提言を行うことができると考えます。

想定される用途・応用例・活用例

- ・ 食文化を通じた町おこしや観光開発に関わる実践
- ・ 外部の視点を通じた文化の展示に関する助言